

貴重なご意見

ありがとうございました

9月から10月にかけて市内6会場でC・S（市民満足度）地区ミーティングを実施しました。

市長を始め、市の幹部が皆さんから市政に対する意見や要望を伺いました。なお、内容は要約してあります。

※掲載されている写真の発言している方と掲載内容は関係ありません。

問合せ 秘書情報課広報統計係



文化・教育

Q市内に中学校が5つあるが、学校によってないクラブがある。クラブを平等に設置して欲しい。

A学校によって生徒の人数、職員数が違うため、一律の設置は難しい。市が行う教室でさまざまな種目があるので、学校にない種目をやる場合はそちらでお願いしたい。

Q通学路で見通しがきかない裏道が指定されている所がある。自動車の通行量を考えてのことと思うが、防犯上不安を感じる。

A通学路は交通事故を最も重視して各学校で設定していて、保護者の皆さんにチェックもしていただいている。今後も皆さんの意見を伺いながら検討していきたい。

防災・防犯

Q市内にある備蓄倉庫に何が入っているのか知りたい。

A防災備蓄倉庫は公共施設や学校、公民館など市内に25か所あり、なかには非常時用発電機や仮設便所、炊飯器、テントなど非常時に使うものが入っている。備蓄食料は栗山町の防災倉庫などにアルファ米、クラッカー、保存水など、市民が1日2食として3日間分が用意してある。今後も災害の被害想定に応じて内容を見直していきたい。

Q安心して住める街にするために、防犯カメラの設置や、防犯マグネットを商用車などに貸し出して貼ってもらうなど、子どもの犯罪回避を最優先に考えて犯罪を抑止する効果があることを行って欲しい。

A防犯カメラは今年度学校に2台設置したが、通学路には設置できていない。しかし、鷺塚小や日進小などでは高齢者が自主的にパトロールしていたらいい。また、市で警察のOBを2人「まちの安全推進員」として囑託で採用していて、警察と連携をとりながら施設をまわって不審者対策をしている。防犯マグネットについては、希望者にはお渡ししている。協力しあって子どもたちを守ってほしい。

Q自転車の交通ルールの啓発をして欲しい。

A小学1、3年生を対象に交通指導員による交通教室を行い、中学・高校でも必要に応じて行っているが、警察とも相談して対応していきたい。



道路・下水道

Q蜷川沿いの堤防が傷んでいるように感じるが、改修計画はないか。

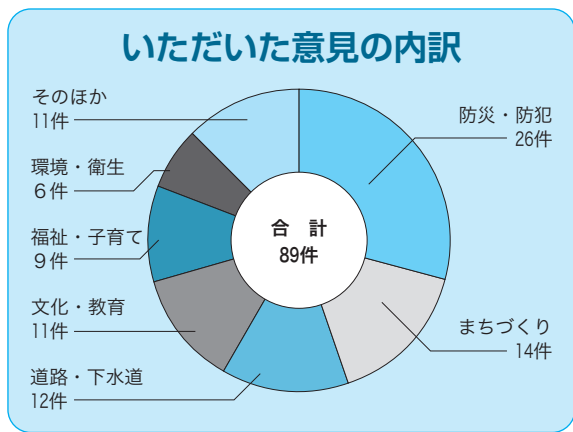
A管理者である県によると、現状問題はなしのことだが、今後も河川整備計画に基づく計画を進めていたが、維持管理も行っていく。



そのほか

Q広報のなかに碧南市の人口があるが、その月の人口しか載っていないので推移がわからない。

A現状、広報では毎月1回、前月末現在のものを載せているが、ご指摘のとおり増減や推移がわかりにくいので、内容を検討していきたい。



環境・衛生

Q連日、木材を燃やしている家がある。定期的にパトロールするなどして指導して欲しい。

A農業や神社などで例外はあるが、基本的に野焼きは禁止されている。パトロールも定期的に行っているが、市内全域はなかなかまわりきれないので、野焼きを発見した場合は環境課に連絡をいただきたい。

Q民家の隣の空き地に雑草が生えて困っている。地主に指導はできないか。

A空き地の除草は地主が定期的に行うのが本来だが、困っているときは環境課に連絡をいただければ、地主にはがきや電話で通知する。



まちづくり

Q空き家の実態調査をしているか、また空き家対策はあるか。

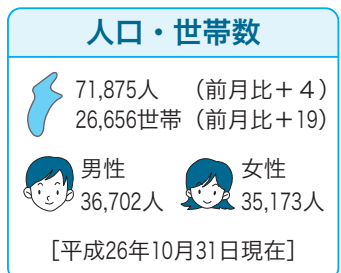
A平成20年度の国の調査では市内の空き家率は9・2％で、国の13・1％よりは低い。周辺環境への悪影響、防犯上の問題などもあるので国や県、近隣市の動向を見ながら検討していきたい。



△徘徊高齢者捜索模擬訓練

Q3月から始まった安心ツス!!へきなん支え愛ネットの現状は。

A現状登録者数は少ないが、認知症サポーター養成講座などで認知症の方とご家族への理解を深めていただき、登録していただくよう推進していくとともに、広報などでも登録者数が増えるよう周知していく。



△11月1日号より人口・世帯数で前月比を掲載